

徳島商工会議所 健康事業所紹介 日本システム開発株式会社 (MS認定 ダイヤモンド取得)



このコーナーでは、健康経営や働き方改革に取り組んでいる先進的な会員事業所を紹介しています。今回（第21回）は、当所MS認定でダイヤモンドの認定を受けた日本システム開発株式会社（代表取締役：金岡秀司氏）の取り組みを紹介します。



1974年に創業。情報処理システムの開発から運用までを手掛ける他、半導体センサの研究開発から製造・販売を行っています。世界中の人とモノがつながるIoTやAIなど新しい市場が活発化するなか、お客様のニーズにコツコツ地道にお応えすることを信条として開発を行っています。経営理念は「為に生きる」そして「ひとづくり」。企業の成長は社員の成長だと考え技術力だけでなく人間力の向上にも取り組んでいます。

日本システム開発株式会社 代表取締役 金岡秀司 氏
所在地 徳島市庄町五丁目81番地の80
TEL 088-632-6171 FAX 088-632-6171

「健康増進の取り組み」

これまでも定期健康診断の受診率は100%で、何らかの異常所見のある社員には再受診の勧奨など、健康面の配慮を行ってきましたが、社内でPCに向かい、身体を動かす時間も少ないことが影響し、高血圧、高血糖に注意が必要な社員が増加しているという集計結果から、「食」と「運動」を重点的に取り組む分野と考え、2018年より取り組みをスタートしました。

◆健康測定器具の設置と運動等の啓発

体重計、血圧計、体温計などを事業所に設置。運動は苦手という社員も多いため、健康保険組合と提携したスポーツジムの利用促進や簡単エクササイズの紹介、ウォーキングイベントなど、個人のライフスタイルに合わせて気軽にできる機会を適宜提供しながら啓発しています。

◆飲み物・食べ物への注意喚起・情報提供+保健指導

社内の自動販売機には、飲み物に含まれる糖分の量がわかるように表示して注意喚起を行い、社内向けのポータルサイトでは血糖値をコントロールするための食事療法の紹介など、食生活に関するコラムを定期的に掲載しています。

さらに生活習慣病、メタボリックシンドロームなどのリスク予防が必要と診断された社員には、保健師による特定保健指導の機会を設けるようにしています。

◆コミュニケーション

職場は会話がしやすいオープンフロアとし、わからないことがあればためらいなく質問できる環境にしています。

また、現在はコロナのため開催ができていません

が、社員間のコミュニケーションを図るため、BBQ、工場見学などのイベントを定期的に企画しています。

◆生産性の向上と未来への投資

社員の健康保持・増進を行うことは生産性の向上につながり、この取り組みは、将来に向けた「投資」であると捉え、継続的に対応する必要があると考えています。

